

研究開発の状況

*2017年11月1日現在

■医薬品開発状況一覧表（臨床段階）

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ジクアホソルナトリウム	DE-089	ドライアイ	Merck Sharp & Dohme Corp. (米国)	中国				2017年10月		
角結膜上皮からムチンや水分の分泌を促すドライアイ治療剤。既存薬と異なる作用機序を持つ。2010年12月、日本で発売。2017年10月、中国で輸入医薬品承認を取得。2013年10月に韓国、2016年2月にベトナム、2016年4月にタイで発売。アジアで順次販売承認を申請。										

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
シロリムス	DE-109	ぶどう膜炎	自社	米国				2017年2月		
				日本						
				欧州						
				アジア					2015年4月	
免疫抑制作用、血管新生抑制作用などを有する硝子体内注射剤。2017年2月、米国で販売承認を申請。欧州で販売承認申請を準備中。2015年4月、アジアで販売承認を申請。										

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
エピナスチン塩酸塩	DE-114A	アレルギー性結膜炎	日本ベーリンガーインゲルハイム	日本						
H ₁ 拮抗作用と膜安定化作用を併せ持つアレルギー性結膜炎治療剤。高用量製剤。2017年5月、日本でフェーズ3試験を開始。										

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
オミデネバグイソプロピル	DE-117	緑内障・高眼圧症	宇部興産と共同開発	米国						
				日本				(フェーズ2b/3)		
				アジア						
新規メカニズムのEP2受容体作動薬。2015年2月、米国でフェーズ2b試験を終了。2015年12月、日本でフェーズ2b/3試験を開始。2016年12月、アジアでフェーズ3試験を開始。										

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
carotuximab	DE-122	滲出型加齢黄斑変性	TRACON社	米国				(フェーズ2a)		
抗エンドグリン抗体の硝子体内注射剤。米国でフェーズ1/2試験を終了。2017年7月、フェーズ2a試験を開始。										

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
sepetaprost	DE-126	緑内障・高眼圧症	小野薬品工業	米国				(フェーズ2b)		
				日本				(フェーズ2b)		
FP受容体およびEP3受容体への作動作用（デュアル作動薬）を有する新規メカニズムのプロスタグランジン誘導体の緑内障・高眼圧症治療剤。2017年7月、米国、日本にてフェーズ2b試験を開始。										

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
アトロピン硫酸塩	DE-127	近視	Singapore Health Services社、南洋理工大学	アジア						
小児における近視の進行を抑制するムスカリン受容体拮抗薬。アジアでフェーズ2試験を準備中。										

一般名	開発コード	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
—	DE-128 (InnFocus MicroShunt)	緑内障	自社	米国				(フェーズ2/3)		
—				欧州						
2016年8月、InnFocus MicroShuntを開発するInnFocus社を買収。原発開放隅角緑内障における眼圧下降を目的とし、房水の流出を促すインプラント手術用デバイス。										

一般名	開発品名	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
シクロスポリン	Cyclokata	ドライアイに伴う重度の角膜炎	自社	米国						
				アジア				2016年11月		
				その他				2016年4月		
免疫抑制作用により、ドライアイに伴う重度の角膜炎を改善する乳化点眼剤。カチオン性製剤技術により組織移行性を高めた製剤。2015年7月以降、ドイツおよびイギリス等、欧州で順次発売。アジアで順次販売承認を申請しており、2016年11月、タイで、2017年3月、韓国等で販売承認を取得。2016年4月、カナダで販売承認を申請。										

一般名	開発品名	効能・効果	自社/導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
シクロスポリン	Vekacia	春季カタル	自社	欧州				2016年12月		
免疫抑制作用により、春季カタルの症状を改善する乳化点眼剤。カチオニック製剤技術により組織移行性を高めた製剤。2016年12月、欧州で販売承認を申請し、優先審査指定を取得。2017年7月に欧州医薬品庁の医薬品評価委員会より承認勧告を取得。										

一般名	開発品名	効能・効果	自社/導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ラタノプロスト	Catioprost	緑内障・高眼圧症	自社	欧州						
プロスタグランジンF ₂ α誘導体の緑内障・高眼圧症治療用乳化点眼剤。										

■2017年度第1四半期決算発表時（2017年8月1日）からの変更点

開発コード / 品名	変更点
DE-089	2017年10月、中国で輸入医薬品承認を取得。
DE-127	アジアでフェーズ2試験を準備中。